

2026 年 5 月 26 日

「免疫チェックポイント阻害薬関連副腎不全

：特徴と生命予後に与える影響」

1. 研究の対象

2025 年 12 月 31 日までに、大阪急性期・総合医療センターで免疫チェックポイント阻害薬を投与された症例を対象とします。

2. 研究目的・方法

「目的」 免疫チェックポイント阻害薬投与後に副腎不全を発症した症例において、非発症例と比較して全生存期間に差があるのかを検討します。

「方法」 通常診療で取得された診療情報（性別、年齢、身長、体重、病歴、既往歴、内服薬、生活歴、転帰など）、バイタルサイン（血圧、脈拍、体温、呼吸回数、SpO2 など）、血液データ（コルチゾール、ACTH、TSH、FT4、FT3 など）を使用し、免疫チェックポイント阻害薬投与例の臨床データを比較検討します。なお、本研究は自施設のみで実施される研究であるため、他施設に試料・情報などの提供は行いません。

「研究期間」 倫理委員会承認後から 2027 年 12 月 31 日まで

「利用又は提供を開始する予定日」2026 年 10 月～

3. 研究に用いる資料・情報の種類

試料：なし

情報：

- ① 患者の背景情報（性別、年齢、身長、体重、既往歴、内服薬、注射薬、喫煙、飲酒）
- ② 血液検査（コルチゾール、ACTH、TSH、FT4、FT3 など）
- ③ バイタルサイン（血圧、脈拍、体温、呼吸回数、SpO2 など）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先

までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター糖尿病内分泌内科

研究責任者: 診療主任 畑雅久

電話 06-6692-1201